

石川県における令和4年中の災害、火災及び救急の状況（速報）について

石川県危機管理監室

本県における令和4年（1月～12月）の災害、火災及び救急の状況について、各市町及び消防本部（局）からの報告に基づき、以下のとおりとりまとめた。

1. 災害件数及び被害状況について

令和4年中の災害件数は25件で、前年（19件）に比べ6件の増であった。

また、令和4年中の災害による被害としては、死者3人（前年比：1人増）、負傷者42人（同：14人減）、住家全壊5棟（同：5棟増）、住家半壊168棟（同：167棟増）、住家一部破損101棟（同：91棟増）、住家床上浸水103棟（同：103棟増）、住家床下浸水1252棟（同：1250棟増）、非住家被害10棟（同：3棟増）、農林・土木施設等の被害額は12,572,309千円（同：10,163,350千円増）であった。

《災害件数・被害の状況》

区分	災害 件数 (件)	人的被害		住家被害					非住家 被害 (棟)	被害額 (農林・土木施設等) (千円)
		死者 (人)	負傷者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
令和4年	25	3	42	5	168	101	103	1252	10	12,572,309
令和3年	19	2	56	0	1	10	0	2	7	2,408,959
増減	6	1	▲14	5	167	91	103	1250	3	10,163,350

なお、災害による主な被害の状況は、以下のとおりである。

- ・6月19日～21日の能登地方を震源とする地震により、珠洲市、能登町などで負傷者7名、珠洲市で住家の一部破損73棟の被害が発生した。
- ・8月4日の加賀地方を中心とする大雨により、小松市で負傷者7名、小松市、加賀市、能美市などで住家の全壊が5棟、金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市などで住家の半壊が168棟、金沢市、小松市、加賀市、川北町、能美市などで住家の一部破損が23棟、金沢市、小松市、白山市などで住家の床上浸水が99棟、金沢市、小松市、加賀市、白山市、能美市、野々市市などで床下浸水が1211棟の被害が発生した。
- ・12月19日～23日の大雪により、輪島市、津幡町などで死者2名、金沢市、七尾市、白山市、かほく市、能登町などで負傷者8名、輪島市で住家の一部破損2棟の被害が発生した。

《過去10年間の災害件数・被害の状況》

区分	災害 件数 (件)	人的被害		住家被害					非住家 被害 (棟)	被害総額 (農林・土木等) (千円)
		死者 (人)	負傷者 (人)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部破損 (棟)	床上浸水 (棟)	床下浸水 (棟)		
令和3年	19	2	56	0	1	10	0	2	7	2,408,959
令和2年	12	0	0	0	0	0	0	1	0	2,231,116
令和元年	14	0	4	0	0	2	1	32	0	1,006,027
平成30年	19	2	92	2	5	52	75	400	28	7,634,750
平成29年	20		5		1	2	3	80		5,184,088
平成28年	14	1	31		1	13		2	9	658,187
平成27年	25		4			2			9	4,807,825
平成26年	28	1	10			15	1	71	12	1,539,716
平成25年	28	1	8			20	2	151	104	3,122,185
平成24年	25	1	50	1		15	1	24	62	2,534,232

2. 火災の状況について

令和4年中の火災は、出火件数232件（前年比：14件増）、住宅火災85件（前年比：3件減）、死者17人（前年比：7人増）、住宅火災による死者13人（前年比：7人増）、住宅火災のうち高齢者の死者10人（前年比：7人増）、負傷者34人（前年比：1人増）、であった。

出火原因について、「こんろ」によるものが22件で最も多く、以下、「放火（疑いを含む）」14件、「たばこ」13件、「ストーブ」及び「火入れ」10件であった。

《出火件数及び被害状況》

区分	出火件数（件）		死者（人）			負傷者（人）	主な出火原因（件）				
		うち住宅	うち住宅※1	うち高齢者	こんろ		放火※2	たばこ	ストーブ	火入れ	
令和4年	232	85	17	13	10	34	22	14	13	10	10
令和3年	218	88	10	6	3	33	22	21	14	14	6
増減	14	▲3	7	7	7	1	0	▲7	▲1	▲4	4

※1 放火自殺者を除く ※2 疑いを含む

《過去10年間の火災種別》

（単位：件）

区分	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
建物（うち住宅）	167 (72)	128 (71)	132 (71)	144 (73)	135 (63)	134 (55)	132 (70)	136 (79)	147 (88)	140 (85)
林野	15	20	17	8	7	14	10	12	7	12
車両	42	37	32	34	43	38	27	26	15	29
船舶	0	0	1	0	0	0	2	1	0	1
航空機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	98	72	58	58	60	57	52	40	49	50
合計	322	257	240	244	245	243	223	215	218	232

《過去10年間の死傷者》

（単位：人）

区分	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
死者（うち住宅※）	12 (4)	19 (13)	9 (5)	12 (7)	6 (3)	15 (13)	9 (5)	23 (15)	10 (6)	17 (13)
負傷者	43	36	38	41	32	31	45	45	33	34

※ 放火自殺者を除く

3. 救急の状況について

令和4年中の救急出動件数は51,030件（前年比：7,054件増）、搬送人員が46,268人（前年比：5,711人増）であった。

これは、10分18秒に1件の割合で救急隊が出動したこととなり、県民24人に1人が救急車で搬送されたことになる。

《救急の状況》

区分	出動件数(件)	搬送人員(人)	出動頻度	搬送人員割合
令和4年	51,030	46,268	10分18秒に1件	県民24人に1人
令和3年	43,976	40,557	11分57秒に1件	県民28人に1人
増減	7,054	5,711	—	—

《事故種別出動件数》

(単位:件)

種別	急病	一般負傷	交通事故	労働災害	運動競技	自損行為	加害	火災	水難	自然災害	その他※	合計
令和4年	34,735	8,110	2,440	442	267	447	127	101	60	15	4,286	51,030
令和3年	28,915	7,336	2,300	513	237	328	119	95	39	16	4,078	43,976
対前年	5,820	774	140	▲71	30	119	8	6	21	▲1	208	7,054

※その他：転院搬送等

《過去10年間の出動件数、搬送人員》

(単位：件（出動件数）、人（搬送人員）)

区分	平成25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年
出動件数	39,555	40,066	41,176	42,679	43,873	46,174	44,841	40,630	43,976	51,030
搬送人員	37,256	37,716	38,677	39,744	40,594	42,401	41,323	37,410	40,557	46,268